

○事業所名	児童デイniko		
○保護者評価実施期間	2025年3月1日		2025年3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2025年3月1日		2025年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日頃からお子さんの状況を保護者と伝えあい、発達状況や課題について共有し、日々の支援を行っている	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の連絡帳に事業所内でみられた様子を具体的に書くようにしています。 ・変化や成長を日々お伝えできるように心がけています。 ・親御さんとお会いしお話しできる機会を大切にしています。 ・定期的にブログを更新し写真も用いてお伝えしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな変化や成長をもっとキャッチ。 ・保護者とのお話の内容を支援員全体でより共有。 ・支援員同士で気付きをより共有できるように努める。 ・アンケートの実施。
2	支援の内容や利用者負担等について丁寧に説明をしている	<ul style="list-style-type: none"> ・初回の契約時には2時間の時間を設け、丁寧な説明とお子さんのアセスメントを行っています。 ・年に2回の面談を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい様式のご利用案内作成。
3	活動プログラムが固定化しないように工夫している	<ul style="list-style-type: none"> ・経験、体験を大切に常に支援員それぞれからの活動アイデアを集めたり、企画をしています。 ・ご本人やご家族から、調理やおやつ作りの内容・外出先などの希望聞き取りを定期的に行っています。 ・お子さんやご家族と一緒にチャレンジをする思いでいろいろなところにお出かけしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで行ったことない外出先を5つ企画。 ・外部講師を招いての活動企画。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定できていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・身辺自立やコミュニケーション、社会性などスモールステップで、長い目で見ながら年間を通して行っている支援が多いため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの支援の方向性も大切にしなが、加えて休日・長期休みの活動に合わせた目標をたてる。
2	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルはあるが保護者への周知がなされていない	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向けのマニュアルができていないため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作成、周知をする。
3			